

# Freude

vol.11 -17 2018.6.27.wed

指揮を見抜けやねる  
ようにな。

大阪フロイデ合唱団 Tel 06-6358-2626  
〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-18-4B  
ホームページ <http://www.osakafreude.com>  
メールアドレス info@osakafreude.com

## ●20180620の「大阪フロイデ合唱団」フェイスブックより

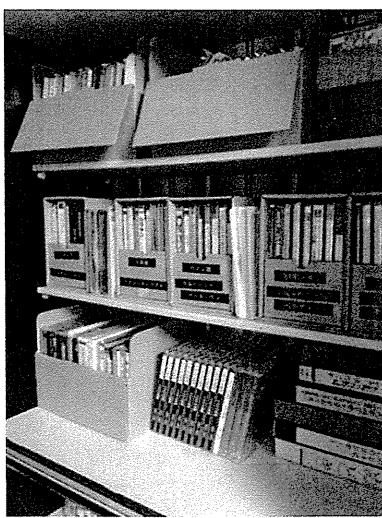
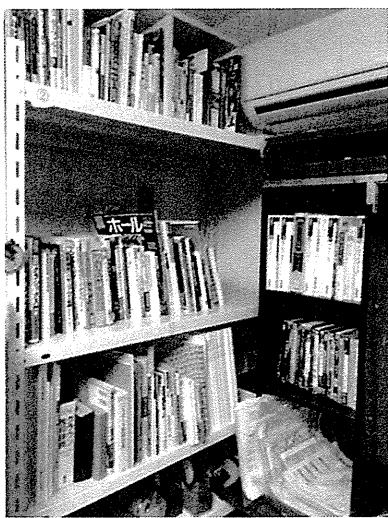
大阪北部地震から2日目、今日は練習日でした。おかげさまで、いつも使っている大阪市内の練習会場は無事で、今日の練習も行うことができました。

合唱団事務所も（写真のように）本やCDの落下もなく、よかったです。

ただ、団員の状況はさまざまで、みんなそれぞれに多かれ少なかれ怖い思いをして片付けもタイヘンだったよう。今日はそれでも、なんとか片付けて練習に来れたという団員が多くて、ほっとしたのですが、中には、被害が大きくて家が片付いてなかったり、水道やガスが止まっていて家を出られる状況じゃなったり、ご自身の関係の方が大きな被害に遭われたりしていて、今日の練習に来られなかった団員も少なからずありました。まだまだ余震の可能性もあるし豪雨も心配です。今日、休まざるを得なかった団員が、またなんとか来れるようになりますように。

こういうとき「みんなで集まって合唱ができる」って、実はとても稀有なことなんだと、本当に幸せなことなんだなあ、大事にしなくちゃいけないなあ、とつくづく思います。それなのにまた今日も、マエストロに減らず口をたたいて、怒られてしまった。

ゴメンナサイ、反省



23 & 24  
強化練習  
あつかれます。  
「盆明け暗譜」  
指示出ましたね  
(學譜持つ練習は  
(暗譜のみやり方)



7/4(水)  
18:30~  
アートアート

7/11(水)  
18:30~  
アートアート

7/18(水)  
18:30~  
アートアート

7/22(日)  
13:15  
小田公会堂

●「大阪フロイデ合唱団」ホームページのボイスより（20180621アップ）

モーツアルト「クレド・ミサ」「莊厳ミサ」の「譜読み」やっと読み終わりました^~;

合唱の練習では、段階として「譜読み」と「音楽づくり」に分かれます。

「譜読み」は楽譜の音符とコトバを拾って行く作業。

プロの合唱団では「譜読みは各自で行っておくように」というところもありますが、

なんたって、ウチは幅広い年代と多様なヒトビトの集まり！（それがいいところ）

そのため、必ずしも、音楽得意、というメンバーばかりではないため、

「楽譜を見るのは苦手、音で聴いて一緒になぞってうたってみないとわからない」

というメンバーがほとんど！ そんなわけで、

「譜読み」は、1曲を細かく分けて男声と女声に分かれて、けっこう時間かけてやつてます(\*^~)v 練習開始の3月から3ヶ月半、...。で、やっと一通り読み終えました！

さあ、ここからは「音楽づくり」の段階。つまり、

今は、各自それぞれ、自分の「音とコトバ」を発することはできても、

まだまだ「個々の音の羅列」状態^~; 「音楽」にはなってないんですね~。

音楽のどこに山があり、どこに、せせらぎがあり、どこに草原があるのか、

優しく、なのか、激しく、なのか。軽やかに、なのか、重々しく、なのか、

チャライのか、またたりなのか^~;

同じ音でも、表情をつけていくと、全然変わってきちゃう。

マエストロ亀井先生が、頭の中にオーケストラを鳴らしながら、細かく表情を指示されていき、我々も、その練習を通して、

「あ、モーツアルトは、ここは、こんなふうにしたかったのか」

と、発見していく、そして、それを表現して行く、そんな段階になるのです。

他のパートのかっこいいところも見つけたりして、オモシロイよ(\*^~)v

とは言え、

実は、譜読みがカラダに入ってないメンバーもけっこう居たりして、

うっかり違う音を出しては、マエストロに「なんで今の段階で譜読みしなおさなアカンねん！」と怒られることしばしば、、、^~;

でも、それを経て、だんだん音楽が見えてくると、楽しいんですね~クセになります (\*^~)v

チラシ制作など、本番に向けての作業も始まりました。

チラシのデザインは！？乞うご期待！

いきました(^~♪